

第 28 回 2023年 5月 1日

横浜港メーデー



開 場 : 09時 00 分 ~ ・ 開 会 : 09時 30 分 ~

会 場 : 赤レンガパーク・プラットホーム前広場

横 浜 港 メ ー デ ー 実 行 委 員 会

第 28 回 横 浜 港 メ ー デ ー 一 実 施 要 領

2023年 5月 1日 月曜日

開 場 09 時 00 分

開 会 09 時 30 分

- | | | | |
|----------------------------|-----------|-----------------|-----------|
| 1. 開 | 会 | 開会宣言及び司会進行 | 渡 邊 運営委員長 |
| 2. 主 催 者 挨 拶 | | | 徳 里 実行委員長 |
| 3. 来 賓 挨 拶 | | | |
| 全 国 港 湾 | 委 員 長 | 真 島 勝 重 様 | |
| | 委員長代行 | 竹 内 一 様 | |
| 全 港 湾 | 中央執行委員長 | 鈴 木 誠 一 様 | |
| 全 日 港 湾 | 中央執行委員長 | 竹 内 一 様 | |
| 検 数 港 湾 | 中央執行委員長 | 瀬 戸 修 様 | |
| 検 定 港 湾 | 中央執行委員長 | 遠 藤 一 幸 様 | |
| 全 倉 運 | 中央執行委員長 | 山 本 晃 弘 様 | |
| 全 国 港 湾 | 書 記 次 長 | 高 島 弘 司 様 | |
| 全 日 通 ・ 神 奈 川 支 部 | 執行委員長 | 亀 崎 友 彦 様 | |
| か な が わ 労 働 セ ン タ ー | 所 長 | 西 海 裕 之 様 | |
| 横 浜 市 港 湾 局 | 局 長 | 中 野 裕 也 様 | |
| 神 奈 川 交 運 労 協 | 議 長 | 菊 本 和 仁 様 | |
| 神 奈 川 県 国 民 春 闘 共 闘 会 議 | 代 表 委 員 | 神 田 敏 史 様 | |
| 神 奈 川 交 運 共 闘 | 議 長 | 富 松 達 也 様 | |
| 立 憲 民 主 党 | 衆 議 院 議 員 | 青 柳 陽 一 郎 様 | |
| 日 本 共 産 党 | 市 会 議 員 | 三 輪 智 恵 美 様 | |
| 社 会 民 主 党 | 市 連 副 代 表 | 森 英 夫 様 | |
| 労 働 金 庫 横 浜 支 店 | 支 店 長 | 奥 田 太 郎 様 | |
| こくみん共済 COOP 神奈川推進本部 | | | |
| 地域推進一部 | 次 長 | 伊 達 健 太 郎 様 | |
| (株)エル・ビーエー | 営 業 部 長 | 福 重 仁 様 | |
| 波 止 場 会 館 | 館 長 | 福 島 覚 様 | |
| 4. ス ロ ー ガ ン 採 択 | | 全 検 労 | |
| 5. 港 湾 メ ー デ ー 宣 言 ・ 採 択 | | シ ン ケ ン 労 組 | |
| 6. 閉 会 及 び パ レ ー ド 行 進 指 揮 | 10 時 30 分 | 奥 村 副 運 営 委 員 長 | |
| 7. 団 結 ガ バ 口 一 | | 徳 里 実 行 委 員 長 | |
| 8. パ レ ー ド 行 進 開 始 | 10 時 40 分 | (3 列 縦 隊) | |

(第1ブロック) (車両・全港湾/運転手・)

来 賓 各 位 殿
全日本港湾労働組合・横浜支部
全日通・横浜国際協議会
シンケン労働組合・京浜支部
日本海事検定職員組合・横浜支部
日本検数労働組合・横浜支部
京浜港検数員労働組合

(第2ブロック) (車両・港湾労組/運転手・)

港 湾 労 働 組 合
京 浜 港 運 海 貨 物 流 労 協
全 倉 運 ・ 関 東 地 連

(第3ブロック) (車両・浜港労連/運転手・)

横 浜 港 湾 労 働 組 合 連 合 会
全 日 検 労 働 組 合 ・ 横 浜 支 部
横 浜 港 沿 岸 労 働 組 合 連 合 会

9. 行進順路 メーデー・会場前～赤レンガパーク第1駐車場前交差点(右折)～客船ターミナル入り口交差点(左折)～サークルウォーク交差点(直進)～万国橋交差点(直進)～海岸通り4丁目交差点(左折)～神奈川県警察本部前(通過)～横浜税関前(通過)～開港記念広場(通過)～山下公園前(直進)～山下橋交差点(左折)～山下埠頭入口(左折)～山下埠頭内港運會館前公園にて流れ解散

10. 閉 会 港運會館前公園 中 村 副運営委員長

パレード行進時は、交通秩序を守り下記事項の遵守をおねがいいたします。

- ①. 3列縦隊で、各梯団間の距離は30メートル位を保ってください。
- ②. シグザグ行進、うず巻き行進、いわゆるフランスデモ、又はことさらな駆け足行進・遅足行進・停滞・他の梯団との併進・追い越し、その他これに類する交通秩序をみだす行為を行わないでください。
- ③. 解散地では到着順に速やかに流れ解散をしてください。

以 上

第 28 回 横浜港メーデー

1. 参加団体(五十音順)

京 浜 港 検 数 員 労 働 組 合	代表者	山田 拓
京 浜 港 運 海 貨 物 流 労 働 組 合 協 議 会	代表者	石井 芳和
港 湾 労 働 組 合	代表者	奥村 芳明
シ ン ケ ン 労 働 組 合	代表者	元 和也
全 日 本 検 数 労 働 組 合 ・ 横 浜 支 部	代表者	一柳 武司
全 日 本 港 湾 労 働 組 合 ・ 横 浜 支 部	代表者	鈴木 誠一
日 本 海 事 検 定 職 員 組 合 ・ 横 浜 支 部	代表者	渡邊 直人
日 本 検 数 労 働 組 合 ・ 横 浜 支 部	代表者	稲田 正幸
全 日 本 倉 庫 運 輸 労 働 組 合 同 盟 関 東 地 連	代表者	小池 伸弥
全 日 通 ・ 横 浜 港 国 際 地 域 協 議 会	代表者	原子 淳
横 浜 港 湾 労 働 組 合 連 合 会	代表者	德里 則之
横 浜 港 沿 岸 労 連	代表者	黒澤 芳徳

2. 会場

新港町 : 赤レンガパーク ・ プラットホーム 前

準 備 開 始	午前 7時 30 分
開 場	午前 9 時 00 分
開 会	午前 9 時 30 分
パレード開始	午前 10 時 40 分 スタート予定

3. パレード進行順路

メーデー・開場前出発～赤レンガパーク第一駐車場前交差点(右折)～客船ターミナル入口交差点(左折)～サークルウォーク交差点(直進)～万国橋交差点(直進)～海岸通 4 丁目交差点(左折)～神奈川県警察本部前(直進)～横浜税関前～開港広場前交差点(直進)～山下公園通り(直進)～山下ふ頭交差点(左折)～山下ふ頭内・横浜港運会館前にて流れ解散

4. 参加車両

横浜	330	わ	21-21	日産・ステーションワゴン
横浜	504	ね	86-64	トヨタ・ステーションワゴン
横浜	304	ゆ	54-32	トヨタ・ステーションワゴン

以 上

第 28 回横浜港メーデー

スローガン

『 メインスローガン 』

港に働く者の団結で、若者が希望をもって入職してくる賃金・労働・職場環境をつくろう。

『 サブスローガン 』

1. 締結された港湾産別協定を順守し、雇用安定・職域確保・労働条件を発展させよう。
2. 拘束 8 時間、実働 7 時間、時間外規制 45 時間、年間 1800 時間を守ろう。
3. 港湾労働者の基準賃金制度・あるべき賃金制度を確立させよう。
4. 適正料金の収受に向け、届け出料金制を認可料金制度に戻そう。
5. 24 時間フル稼働制に準じた公共交通の確保と福利厚生施設を充実させよう。
6. 安全な港と働く者の安全衛生を確立し、労働災害ゼロの明るい職場を作ろう。
7. 原発の 60 年再稼働に反対し、自然エネルギー政策への大転換を進めよう。
8. 軍事費増強反対、平和を守り、ノースドックなど市内米軍基地の早期返還を進めよう。
9. 平和、いのち、暮らしを壊す大軍拡・大增税に反対しよう。
10. 物価高騰に苦しむ国民の生活を放置し、軍事費を倍増させる政府に反対の意思を示そう。
11. 「戦争準備より平和準備を」の声を高らかに響かせ岸田政権を包囲しよう。
12. 大軍拡、大增税ストップ、安保 3 文書の閣議決定を直ちに撤回させよう。
13. 大增税を押し付ける軍拡よりも、いのちと暮らしを守る政治を進めさせよう。
14. 憲法の破壊を許さず、戦争準備ではなく、平和の準備を進めさせよう。
15. 軍拡よりも生活、止めよう 9 条改憲、いかそう日本国憲法を守ろう。

以上

第28回横浜港メーデー宣言(案)

みなと横浜で働く仲間の強い団結で、希望の持てる港湾労働と、
安心・安全な労働環境を作ろう！

政府・日銀は2%の諸物価上昇を目標にしていたが、日銀による低金利政策による円安が続くもと、昨年2月24日のロシアによるウクライナ侵攻の長期化により、世界各国ではエネルギー・食糧・肥料の不足が蔓延している。日本においては肥料価格の高騰により、輸入食糧財の価格値上げラッシュとエネルギー価格の上昇に伴い、消費者物価指数は昨年後半から徐々に上がりはじめ、22年度の平均消費者物価は3.0%まで上昇した。このことにより国民生活の悪化が続いている。

国内政治においては、岸田首相が軍事費として向こう5年間で43兆円に拡大・確保するために、GDP1%を目安にしてきた軍事費を2%・2倍化に踏み込んでいる。また、安保関連3文書(国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画)を改定した防衛力整備計画で、歴代政権が違憲としてきた敵基地攻撃能力(反撃能力)の確保・行使を明記することを国会審議や国民への説明がされないなかで閣議決定を行った。これこそ憲法破壊の象徴と言える行為となっている。更に、通常国会審議が始まる前に、日米首脳会談で岸田首相はバイデン大統領に防衛予算の倍増と、敵基地攻撃能力の確保を表明し、米国追随を物語っている。

港湾では、昨年より政府施策である「価値創造のための転嫁円滑化」施策を23年度の継続について、国交省確認のもと日港協に対応を求めたが、業側独自の判断で国交省に相談に行かなかったもとで、業側は23春闘の解決を図るため、第4回中央港湾団交以後、労使の事務折衝を3回重ねた対応が図られたもとで、4月26日の第5回団交において、(仮)協定書の基本的合意としたが、個別賃上げ交渉の後押しを図るとして、少なくとも1ヶ月後に検証団交を行うことを確認した。

23年港湾産別闘争は5月以後、労組は適正料金収受の支払いの確認作業を含め、日港協に各単組・個別交渉の促進を要請し、日港協は促進すると回答した。

全横浜港湾は全国港湾に結集し、これまでの闘いで築き上げてきた港湾産別運動の成果に確信を持ち、闘いを進めるとともに、日米政府が進める台湾有事を想定させる日本政府の軍備増強に反対し、平和憲法9条を活かす平和外交を重視する取り組みを進めることが求められ、憲法9条を守る国民的課題と結合させ、港湾労働者の雇用と職域を守る運動を強め、今後も全横浜港湾労働組合連合会の団結を一層強化し、みんなで力強く頑張り抜くことを宣言する。

2023年 5月 1日

第28回 横浜港メーデー実行委員会

市 民 ア ピ ー ル

〇〇通りをご通行中の皆さん、私たちは、横浜港で働く労働者を組織する全横浜港湾労働組合連合会の組合員です。

私たちは、全国の港で働く仲間をつくる全国港湾労働組合連合会に結集し労働環境や労働条件の改善を目指して運動を取り組んでいます。

今、港湾では 23 春闘が闘われていますが、港の労働環境を改善し、若者が港湾労働に魅力を感じる職場づくりを目指し闘っています。

もう一つ、今年1月11日、日米の外務・防衛大臣の閣僚会議が行われ、日米両国それぞれの国家安全保障戦略がまとめられ事を踏まえた意見交換で、海上機動力を強化するとして「横浜のノースドック(瑞穂ふ頭)に、米軍の「小型揚陸艦部隊」が新たに配備され「ノースドック基地の恒久化」が心配されています。また、日本政府は新たな戦略である「反撃能力」を含めた、防衛力の強化方針も打ち出しています。

私たち全国港湾に結集する全横浜港湾は「港湾を兵站基地にするな」を合言葉に「戦争準備より平和準備を」、「増税を押し付ける軍拡よりも、いのちと暮らしを守る政治を」、「平和憲法9条を守れ」と、みなさ方に訴え、商業港である横浜港を平和で繁栄させる取り組みを、今後も進めてまいりますので、市民の皆様と共に、ご一緒に進めましょう。

(その2)

市 民 ア ピ ー ル

ご通行中の皆さん、私たちは、横浜港で働く労働者で組織する、「全横浜港湾労働組合連合会」の組合員です。

私たちは、全国の港で働く仲間をつくる「全国港湾労働組合連合会」に結集し、労働環境や労働条件の改善を目指して、運動を取り組んでいます。

2020年2月から、世界的にコロナウイルス感染症が蔓延する中、私たち、港湾労働者は日本政府の要請により、港湾物流を止めることなく従事して参りました。昨今、社会風潮は物流業について、送料無料などと消費者に伝えられ、一方「荷主・メーカー」は製品の値上げを行う際は、「物流コストの増大による」と言われていながら、港湾物流には、価格転嫁はされていません。また、コロナ渦中に、船会社が史上空前の、莫大な純利益を出しているにもかかわらず、港の事業団体ある日本港運協会は、賃上げにつながる、荷役料金の収受を怠っています。

私たち、港湾労働者は、日本港運協会に対し「港湾物流・港運労働者」の、重要性を訴えると共に、魅力ある港湾労働の向上の為、団結して、たたかいを継続していく所存です。

中小零細企業が集まった職場である港湾と、そこに働く私たち港湾労働者の雇用保障、労働条件の向上と安全な職場づくりを、全横浜港湾労働組合連合会は、最大の目標として全力で努力していく決意です。

メ ッ セ ー ジ

本日、第28回横浜港メーデーが開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。

皆様におかれましては、日頃から横浜港の発展に多大なる御尽力をいただくとともに、横浜市の港湾行政に御協力いただき、深く感謝申し上げます。また、本メーデーの3年ぶりの開催にあたり準備に携わられた関係者の皆様、誠にありがとうございます。

横浜港の令和4年の取扱貨物量は298万個と、コロナ禍前の水準に戻りつつあります。物流をはじめ、生活・観光文化機能を含めた横浜港の経済波及効果は年間5兆円を超え、市内所得及び雇用の約3割に関わっており、横浜港の存在は、横浜経済はもちろん、376万人の市民生活にとって不可欠なものです。

令和5年度は、基幹航路の維持・拡大に向けた本牧ふ頭D5コンテナターミナルの岸壁改良工事が本格化し、D4・D5コンテナターミナルの一体運用に向けた再整備も確実に推進していきます。また、A突堤におけるロジスティクス拠点の形成や、新たな物流拠点である新本牧ふ頭の整備も着実に進めます。

国際コンテナ戦略港湾として国際競争力の更なる強化を図る中で、鍵となるのが脱炭素です。国から指定された「カーボンニュートラルポートの形成に取り組む港」として、2050年の脱炭素社会の実現に向けて横浜港が先導的な役割を果たし、埠頭における脱炭素化を推進していきます。そして、4年後の2027年に開催される、横浜で初めての万博、国際園芸博覧会「GREEN×EXP02027」では、脱炭素などの課題をグリーンイノベーションにより解決し、新たな社会を実現するためのショーケースとして、横浜から世界に向けて新しいメッセージを発信していきます。

今後も、皆様が安全で安心して働き続けられるよう力を尽くし、横浜港を一層発展させ、横浜経済、そして日本経済の活性化にも貢献してまいります。変わらぬ御協力をお願いいたします。

むすびに、本日御参集の皆様の御活躍と御健勝を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

令和5年5月1日

横浜市長 山中 竹春

第28回横浜港メーデーの開催を心からお喜び申し上げます。

また、御参加の皆様が、日頃から港湾労働者が安全で安心して働ける環境づくりに向けて、様々な分野で積極的に活動を展開されていることに、心から敬意を表します。

本日のメーデーが、働く皆様の交流と連帯を一層深める機会として、有意義なものとなることを願っています。

さて、昨今のエネルギー・原材料価格の高騰や人手不足の深刻化等は、企業活動に大きな影響を及ぼしており、特に財務基盤が弱い中小企業は、従業員に対して、物価の上昇に見合った賃上げを行うことが難しく、人材確保にさらなる困難を極めている状況にあります。このような状況から脱却するためには、新たな付加価値の創造による「成長」と、公正・適正な取引や賃上げを含む人への投資による「分配」の好循環の実現を図ることが必要です。

そこで、県は、県内経済団体とともに、企業間取引の適正化によるサプライチェーン全体の共存共栄を目指す仕組である「パートナーシップ構築宣言」の取組への参加と、その趣旨を社内の取引現場や取引先への周知・徹底を図り、実効性を高めていただくよう、県内事業者に対して要請を行っており、更なる登録推進を図るため、普及啓発に取り組んでいます。

こうした取組を通じて、サプライチェーン全体における積極的な価格協議と取引対価への適切な反映を促進することで、賃上げに向けた環境整備を推進してまいります。

また、本県においても、人口減少社会の到来など予測していた社会が現実のものとしてあらわれ始めており、さらには、新型コロナウイルス感染症の感染拡大や国際情勢の不安定化など、予測し得なかった事態にも直面しています。

このように、本県をとりまく社会環境は大きく変化し、未来の姿を見通すことは難しくなっていますが、想定し得ない事態が生じた場合でも、その影響を最小限に抑えるため、あらかじめ社会に潜在する課題を浮き彫りにしていくことが重要です。

こうしたことから、改めて神奈川の将来像を描き、政策の全体像を示すため、「かながわグランドデザイン基本構想」の見直しに着手します。

総合計画の策定に当たっては、「いのち輝くマグネット神奈川」の実現を引き続き目指すとともに、新たに「県民目線のデジタル行政でやさしい社会を実現」の視点を基本に据え、県民、企業、各団体の皆様と丁寧に対話をしながら、神奈川のめざす姿を県民と共有して、新しい総合計画を作り上げてまいりたいと考えています。

さらに、脱炭素社会の実現や、人口減少社会における次世代育成など、喫緊の課題に対して、中長期的な視点に立ち、継続的に取組を進めてまいりますので、皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様のますますの御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、お祝いのあいさつといたします。

令和5年5月1日

神奈川県知事 黒岩 祐治

みんなの安心を支える保障

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・機身生命共済・個人長期生命共済

あなたとご家族に、ムリのない掛金で、頼れる保障を。



こども 保障タイプ

月々の掛金

1,200円

▶ 加入できる方 0歳～満17歳の健康な方

ポイント

① お子さまの総合保障。

- ・入院時の諸費用に備えられるよう、入院保障は日額1万円!
- ・けがの保障に手厚く、通院は1日目から共済金が受け取れます。
- ・手術や放射線治療まで、幅広く保障します。

② 子育てや学習の悩みが相談できるサービスをご用意。

子育て・教育のエキスパートが、相談に直接お答えするサービス「こども相談室」を無料でご利用いただけます。

③ 新規加入年齢は0歳から満17歳まで。

乳児から高校生まで、お子さまに生じるさまざまなリスクに備えられます。

子育てをがんばる
パパとママを応援!



医療 保障タイプ

2口

月々の掛金

2,300円

▶ 加入できる方 満18歳～満64歳の健康な方

ポイント

① 入院や手術、先進医療まで幅広くカバー。

万一の際、治療に専念するための、医療に手厚い保障です。

② 保障が長く続くしくみ。

更新することで最高満80歳の契約満了日まで保障が続きます。
※60歳以降、保障内容が変わります。

そのほかにも、備えたいリスクに合わせて、充実のラインアップから保障を選べます。詳しくはリーフレットをご覧ください。

こくみん共済 coop
公式キャラクター ビットくん



全横浜港湾労働組合連合会 組合員の皆様へ

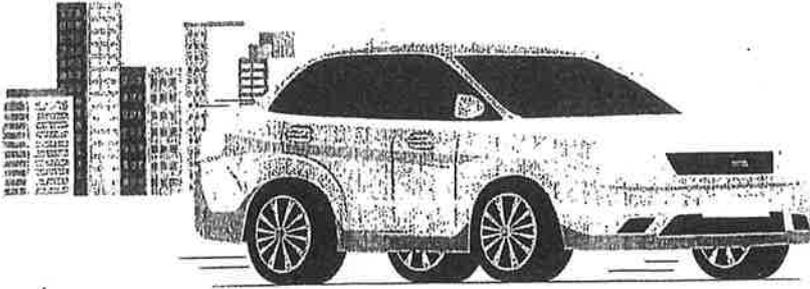
問い合わせは

神奈川推進本部 職域推進一部 (松田・杉浦) TEL.045-201-6031 平日:9時～17時

使い道いろいろ！あなたのカーライフを応援！

カーライフローン

- ◆最高1,000万円
- ◆最長10年
- ◆無担保



お使いみち



他にもさまざまな用途にご利用いただけます！

変動金利型

団体会員の場合

年 **2.4** %
保証料は金庫が負担致します。

ずっとサポート引下げ
対象の場合

年 **2.2** %
保証料は金庫が負担致します。

固定金利型

団体会員の場合

年 **2.9** %
保証料は金庫が負担致します。

年 **2.7** %
保証料は金庫が負担致します。

団体会員限定
ずっとサポート引下げ

引下げ要件①～③のいずれかを満たす場合

年 **0.2** % 金利引下げ

- ①財形貯蓄またはエース預金のご契約※1
- ②有担保ローンまたは無担保ローン(マイプランを含む)のご契約※2
- ③お申込み時の年齢が満20歳未満

※1 カーライフローン申込時点(仮審査申込を含む)で「契約日から1年以上経過」かつ「残高12万円以上」の方。
 ※2 カーライフローン申込時点(仮審査申込を含む)で「中央ろうきん」の有担保ローンまたは無担保ローン(マイプランを含む)をご返済中の方。
 ※引下げ要件①～③のうち、複数の引下げ要件を満たしている場合でも、金利引下げ幅は年0.2%となります。

仮審査申込からご契約まで **来店不要** で手続きができる！

- STEP 1 <中央ろうきん>の【無担保ローン仮審査申込】より手続き
- STEP 2 仮審査申込フォームに、入力の上、送信
- STEP 3 受付・仮審査
- STEP 4 <中央ろうきん>から仮審査結果の連絡
- STEP 5 本申込み Webでお手続きが可能！
- STEP 6 ご融資の承認
- STEP 7 ご融資の実行

Web仮審査申込受付中！

24時間いつでも **中央ろうきん** 検索

団体会員限定 **カーライフローンのお申込みからご契約までWebで完結！**

融資手続きペーパーレスシステム **来店不要**

「R-NEXT」 簡単 便利

※一部対象外となる商品もございます。詳しくは<中央ろうきん>営業店までお問い合わせください。

申込書等への記入・押印さらに印紙代も不要！

家計見直し借換キャンペーン！

期間：2023年4月1日(土)～2024年3月31日(日)

キャンペーンの詳細は、<中央ろうきん>営業店までお問い合わせください。

【金利適用期間】2023年9月29日ご融資実行分までとなります。※金利情勢の変化により、金利は変更となる場合がございます。※実際のご融資金利は、お申込時点ではなく、お借入れ時点の金利が適用となります。※団体会員の構成員以外の方は、ご利用にあたって中央ろうきん友の会に入会すること、または当金庫の個人会員(最低出資金1,000円が必要)となる必要がある場合があります。※店頭やホームページで、ご返済額の試算ができます。※審査の結果、ローン利用のご希望にそえない場合があります。※ご返済が滞った場合は金利引下げが受けられない場合がございます。※所属会員により、ご融資条件等が異なる場合があります。※店頭にて説明書をご用意しております。※詳しいお問い合わせ・ご相談は、<中央ろうきん>営業店までお問い合わせください。

団体会員とは…中央労働金庫に出資いただいている次の団体をいいます。①労働組合 ②国家公務員・地方公務員等の団体 ③勤労者のための福利共済活動を目的とする団体で、一定の条件を満たすもの。なお、対象とならない場合もあります。

- お問い合わせ・ご相談は<中央ろうきん>横浜支店 TEL.045-661-5511
- 営業後・休日でもご相談可能な<中央ろうきん>コンタクトセンターもご利用ください！ TEL.0120-383-837 受付時間 平日9:00～19:00、土日10:00～17:00
- ※祝日は休業となりますが、祝日が土・日曜日の場合は営業いたします。※12月31日～1月3日は休業となります。

LINE公式アカウント **友だち募集中**

お役立ち情報などをお届け♪

2023年4月1日現在

祝 第28回 横浜港 メーデー



波止場食堂

山下ふ頭 山下店
本牧ふ頭 濱店・B7店
大黒ふ頭 つばさ店・Y-CC店

毎月18日は「波止場の日」
皆様へ感謝を込めた
特別メニューを提供します

ポートストア (コンビニ)

本牧ふ頭 本牧店

大黒ふ頭 Y-CC店

ポートキッチン

ポートランチ(日替わり弁当) 400円(大盛550円)

ご注文は TEL 045-623-5011 まで



食堂・お弁当・ストアに
関する情報はこちらから



貸会議室に関する
情報はこちらから

会議室ご利用のお問合せは

波止場会館

TEL 045-201-3842

FAX 045-201-3854

万国橋会議センター

TEL 045-212-1034

FAX 045-212-1036

一般社団法人 横浜港湾福利厚生協会

TEL 045-681-6751(代)



厚生協会HP

シュプレヒコール

*〈 〉部分のシュプレヒコール唱和をお願いします

- 港湾を利用する荷主・メーカーは、適正な料金を払え！ 〈払え！〉
- 港湾利用者は、港のルールを守れ！ 〈守れ！〉
- 港運料金を認可料金に戻せ！ 〈戻せ！〉
- 時間外協定 8-7-45を守れ！ 〈守れ！〉
- 私達の税金は「暮らし・福祉・教育」を中心に使い！ 〈使い！〉
- 物価高騰のもと暮らしと生活、そして平和を守れ！ 〈守れ！〉
- 暮らしを破壊する大軍拡と大増税に反対！ 〈反対！〉
- 税金を暮らし・福祉・教育に回せ！ 〈回せ！〉
- 軍事費を増やすな、平和を守れ！ 〈守れ！〉
- 商業港の横浜港を兵站基地にさせないぞ！ 〈させないぞ！〉
- 「戦争する国」は許さないぞ！ 〈許さないぞ！〉
- 憲法違反の安保3文書の改訂は撤回しろ！ 〈撤回しろ！〉
- 敵基地攻撃能力の保有反対！ 〈反対！〉
- 大増税を明記した「安保3文書」の閣議決定は許さないぞ！ 〈許さないぞ！〉
- 平和憲法9条を守れ！ 〈守れ！〉
- 政府は社会保障制度を充実しろ！ 〈充実しろ！〉
- 第28回横浜港メーデー万歳！ 〈万歳！〉